

# 目次

## 国際文化学部

＜国際文化学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. 既設大学等の状況	20
5. 教育研究実施組織の状況	22
6. 附帯事項等に対する履行状況等	27
7. その他全般的事項	28

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人関東学院

## (2) 大学名

関東学院大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒236-8501

神奈川県横浜市金沢区六浦東1-50-1

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(キク ヒロヨシ) 規矩 大義 (2021年4月1日)	— — —	
学長	(コヤマ ヨシナリ) 小山 巖也 (2021年4月1日)	— — —	
学部長	(トウ ショウ) 鄧 捷 (2026年4月1日)	— — —	
学科長等	(ハギワラ ミツ) 萩原 美津 (2026年4月1日)	(マツムラ サトコ) 松村 聡子 (2026年4月1日)	一身上の都合による (8)

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

( )書きで記入してください。

(例) 令和7年度に報告する内容 → (7)

令和8年度に報告する内容 → (8)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
  - ・様式は、令和3年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和8年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
  - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
国際文化学部 国際文化学科 学士 (国際文化)	文学関係	4年	280人	2年次 0人 3年次 6人 4年次 0人	1,132人	-	

- (注) 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1)又は(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
  - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	-			
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	1559 (10) [26]	-		
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	1417 (9) [17]	-		
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	489 (9) [12]	-		
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	321 (8) [9]	-		
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.14			

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
  - ・( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(( ))書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・転入学学生は記入しないでください。
  - ・[ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
  - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
  - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和9年度開設用) IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
  - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
  - ・「(5) -② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) 一③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	321 [9] (8)	— [—] (—)	
2年次			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
3年次					— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
4年次							— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
計	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	321 [9] (—)	— [—] (—)	

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ [ ]内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ ( )内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和3年度	- 人	- 人	令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	- 人	- 人	令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
令和7年度	- 人	- 人	令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
			令和7年度	- 人	- 人	
令和8年度	321 人	0 人	令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
			令和7年度	- 人	- 人	
			令和8年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
  - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
  - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和8年度】

$$\frac{\text{令和8年度の退学者数(a)}}{\text{令和8年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{321} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際文化学部 国際文化学科>

(1) - ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助)の手数
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	キリスト教	1・2・3・4前後	○	2			1					2
	聖書の思想	1・2・3・4前	○	2			1					1
	キリスト教と現代	1・2・3・4後	○	2			1					1
	哲学	1・2・3・4前後		2								3
	歴史学	1・2・3・4前		2			1					1
	経済学	1・2・3・4後		2								1
	政治学	1・2・3・4前後		2								2
	法学	1・2・3・4前		2								1
	教育学	1・2・3・4前後		2								2
	心理学	1・2・3・4前後		2								3
	現代文学の世界	1・2・3・4前		2								1
	古典文学の世界	1・2・3・4後		2			1					
	ギリシャ・ラテンの世界	1・2・3・4前		2								1
	芸術学	1・2・3・4前		2				1				
	日本国憲法	1・2・3・4後		2								2
	多文化世界を学ぶ	1・2・3・4前		2								1
	現代社会を学ぶ	1・2・3・4後		2								2
	ジェンダー論	1・2・3・4後		2								4
	メディア論	1・2・3・4前後		2								2
	生活と福祉	1・2・3・4前		2								1
	建学の精神を学ぶ	1・2・3・4後		2			1					
	国際関係論	1・2・3・4後		2								1
	地球と環境	1・2・3・4前		2								1
	人間と環境	1・2・3・4前後		2								2
	科学史	1・2・3・4前		2								1
	数学	1・2・3・4後		2								1
	ことばの科学	1・2・3・4後		2								2
	論理学	1・2・3・4後		2								1
	地理学	1・2・3・4後		2								1
	情報通信技術の基礎	1・2・3・4前		2								1
	情報システム基礎	1・2・3・4後		2								1
	KGUキャリアデザイン入門1	1・2・3・4前	○	1			1					
	KGUキャリアデザイン入門2	1・2・3・4前	○	1			1					2
	KGUキャリアアスタディ	1・2・3・4前後		2								2
	KGUキャリアデザイン基礎	1・2・3後		2								4
KGUキャリアデザイン実践	2・3・4前		2								1	
KGUインターンシップ1(事前指導)	3前		1			1						
KGUインターンシップ2(実習)	3・4後		1			1						
KGUインターンシップ2(長期実習)	3・4後		2			1						
健康スポーツ1-1	1・2・3・4前		2				1				5	
健康スポーツ1-2	1・2・3・4後		2				1				5	
健康スポーツ2-1	1・2・3・4前		2								3	
健康スポーツ2-2	1・2・3・4後		2								3	
KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4前後		2								3	
KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4前後		2								1	
KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4後		2								1	
KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4前後		2								1	
KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4前後		2								3	
KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4前		2								3	
KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4前後		2								1	
KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4前後		2								2	
KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4前後		2								1	

【令和8年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助)の手数
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	キリスト教	1・2・3・4前後	○	2			1					2
	聖書の思想	1・2・3・4前	○	2			1					1
	キリスト教と現代	1・2・3・4後	○	2			1					1
	哲学	1・2・3・4前後		2								3
	歴史学	1・2・3・4前		2			1					1
	経済学	1・2・3・4後		2								1
	政治学	1・2・3・4前後		2								2
	法学	1・2・3・4前		2								1
	教育学	1・2・3・4前後		2								2
	心理学	1・2・3・4前後		2								3
	現代文学の世界	1・2・3・4前		2								1
	古典文学の世界	1・2・3・4後		2			1					
	ギリシャ・ラテンの世界	1・2・3・4前		2								1
	芸術学	1・2・3・4前		2				1				1
	日本国憲法	1・2・3・4後		2								2
	多文化世界を学ぶ	1・2・3・4前		2								1
	現代社会を学ぶ	1・2・3・4後		2								2
	ジェンダー論	1・2・3・4後		2								4
	メディア論	1・2・3・4前後		2								2
	生活と福祉	1・2・3・4前		2								1
	建学の精神を学ぶ	1・2・3・4後		2			1					
	国際関係論	1・2・3・4後		2								1
	地球と環境	1・2・3・4前		2								1
	人間と環境	1・2・3・4前後		2								2
	科学史	1・2・3・4前		2								1
	数学	1・2・3・4後		2								1
	ことばの科学	1・2・3・4後		2								2
	論理学	1・2・3・4後		2								1
	地理学	1・2・3・4後		2								1
	KGU情報通信技術の基礎	1・2・3・4前		2								1
	KGU情報システム基礎	1・2・3・4後		2								1
	KGUデジタル社会基礎	2・3・4前		2								1
	KGUデジタルイノベーションとビジネス	2・3・4後		2								1
	KGUキャリアデザイン入門1	1・2・3・4前	○	1			1					
	KGUキャリアデザイン入門2	1・2・3・4前	○	1			1					1
KGUキャリアアスタディ	1・2・3・4前後		2								2	
KGUキャリアデザイン基礎	1・2・3後		2								4	
KGUキャリアデザイン実践	2・3・4前		2								1	
KGUインターンシップ1(事前指導)	3前		1			1						
KGUインターンシップ2(実習)	3・4後		1			1						
KGUインターンシップ2(長期実習)	3・4後		2			1						
健康スポーツ1-1	1・2・3・4前		2								6	
健康スポーツ1-2	1・2・3・4後		2								6	
健康スポーツ2-1	1・2・3・4前		2								3	
健康スポーツ2-2	1・2・3・4後		2								3	
KGUかながわ学(行政)	1・2・3・4前後		2								2	
KGUかながわ学(経済)	1・2・3・4前後		2								2	
KGUかながわ学(政治)	1・2・3・4後		2								1	
KGUかながわ学(スポーツ)	1・2・3・4前後		2								2	
KGUかながわ学(歴史・文化)	1・2・3・4前後		2								6	
KGUかながわ学(自然)	1・2・3・4前		2								3	
KGUかながわ学(健康)	1・2・3・4前後		2								2	
KGUかながわ学(地域づくり)	1・2・3・4前後		2								4	
KGUかながわ学(地域安全)	1・2・3・4前後		2								2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助手以外)	科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助手以外)	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	KGUかながわ学(コミュニティ)	1・2・3・4前		2								1	共通科目	KGUかながわ学(コミュニティ)	1・2・3・4前			2							2	
	地域創生特論(神奈川)	2・3・4後		1								2		地域創生特論(神奈川)	2・3・4後			1							2	
	地域創生特論(横浜)	2・3・4前		1								1		地域創生特論(横浜)	2・3・4前			1							1	
	地域創生特論(川崎)	2・3・4前		1								3		地域創生特論(川崎)	2・3・4前			1							3	
	地域創生特論(相模原)	2・3・4後		1								2		地域創生特論(相模原)	2・3・4後			1							2	
	地域創生特論(横須賀)	2・3・4後		1								2		地域創生特論(横須賀)	2・3・4後			1							2	
	地域創生特論(鎌倉)	2・3・4前		1								2		地域創生特論(鎌倉)	2・3・4前			1							2	
	地域創生特論(逗子)	2・3・4前		1								2		地域創生特論(逗子)	2・3・4前			1							2	
	地域創生特論(三浦)	2・3・4後		1								2		地域創生特論(三浦)	2・3・4後			1							2	
	地域創生特論(葉山)	2・3・4後		1								2		地域創生特論(葉山)	2・3・4後			1							2	
	地域創生特論(茅ヶ崎)	2・3・4後		1								2		地域創生特論(茅ヶ崎)	2・3・4後			1							2	
	地域創生特論(小田原)	2・3・4後		1								2		地域創生特論(小田原)	2・3・4後			1							2	
	地域創生特論(岩手)	2・3・4前		1								1		地域創生特論(岩手)	2・3・4前			1							1	
	地域創生特論(福島)	2・3・4後		1								1		地域創生特論(福島)	2・3・4後			1							1	
	地域創生特論(沖縄)	2・3・4前		1								1		地域創生特論(沖縄)	2・3・4前			1							1	
	かながわ学(1T産業)	1・2・3・4後		2								2		かながわ学(1T産業)	1・2・3・4後			2							3	
	かながわ学(環境)	1・2・3・4後		2								1		かながわ学(環境)	1・2・3・4後			2							1	
	海外語学演習(英語)	1・2・3・4前後		2			1							2	海外語学演習(英語)	1・2・3・4前後			2			1				
	海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4前後		2			1							2	海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4前後			2			1				
	海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4前後		2			1							2	海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4前後			2			1				
	海外語学演習(中国語)	1・2・3・4前後		2			1							2	海外語学演習(中国語)	1・2・3・4前後			2			1				
	海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4前後		2			1							2	海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4前後			2			1				
	基礎ゼミナール	1・2・3・4前後	○	2				17	10	2					基礎ゼミナール	1・2・3・4前後	○	2				14	10	1		
	情報基礎演習	1・2・3・4前	○	2								2		KGU情報基礎演習	1・2・3・4前	○	2									6
	アカデミック情報演習	1・2・3・4後		2								1		KGUアカデミック情報演習	1・2・3・4後		2								1	
	ドキュメント生成演習	2・3・4前		2								1		KGUドキュメント生成演習	2・3・4前		2								1	
	情報ビジュアライゼーション演習	2・3・4後		2								1		KGU情報ビジュアライゼーション演習	2・3・4後		2								1	
	文章を学ぶ	1・2・3・4前後		2								5		文章を学ぶ	1・2・3・4前後		2								5	
	手話1	2・3・4前		2								2		手話1	2・3・4前		2								2	
	手話2	2・3・4後		2								2		手話2	2・3・4後		2								2	
	KGUデータサイエンス概論	1・2・3・4前	○	2								2		KGUデータサイエンス概論	1・2・3・4前	○	2								2	
	KGUデータサイエンス演習	1・2・3・4後	○	2								2		KGUデータサイエンス演習	1・2・3・4後	○	2								4	
	Integrated English I	1・2・3・4前後	○	1				3				5		Integrated English I	1・2・3・4前後	○	1				4				6	
Integrated English II	1・2・3・4前後	○	1				3				5	Integrated English II	1・2・3・4前後	○	1				4				6			
English Communication I	1・2・3・4前後	○	1								7	English Communication I	1・2・3・4前後	○	1					1			19			
English Communication II	1・2・3・4前後	○	1								7	English Communication II	1・2・3・4前後	○	1					1			19			
Integrated English III	2・3・4前後	○	1								5	Integrated English III	2・3・4前後	○	1								10			
Integrated English IV	2・3・4前後	○	1								5	Integrated English IV	2・3・4前後	○	1								10			
English Communication III	2・3・4前後	○	1								9	English Communication III	2・3・4前後	○	1								20			
English Communication IV	2・3・4前後	○	1								9	English Communication IV	2・3・4前後	○	1								20			
海外・留学英語1(TOEF L)	1・2・3・4前	○	1								2	海外・留学英語1(TOEF L)	1・2・3・4前	○	1								2			
海外・留学英語2(TOEF L)	1・2・3・4後	○	1								2	海外・留学英語2(TOEF L)	1・2・3・4後	○	1								2			
基礎・実用英語1(英検)	1・2・3・4前	○	1								2	基礎・実用英語1(英検)	1・2・3・4前	○	1								2			
基礎・実用英語2(英検)	1・2・3・4後	○	1								2	基礎・実用英語2(英検)	1・2・3・4後	○	1								2			
就職・実務英語1(TOE I C)	2・3・4前	○	1								2	就職・実務英語1(TOE I C)	2・3・4前	○	1								2			
就職・実務英語2(TOE I C)	2・3・4後	○	1								2	就職・実務英語2(TOE I C)	2・3・4後	○	1								2			
Extensive Reading	1・2・3・4前		1								3	Extensive Reading	1・2・3・4前		1								3			
Extensive Listening	1・2・3・4後		1								3	Extensive Listening	1・2・3・4後		1								3			
日本語A-1	1・2・3・4前	○	1								1	日本語A-1	1・2・3・4前	○	1								1			
日本語A-2	1・2・3・4前	○	1								1	日本語A-2	1・2・3・4前	○	1								1			
日本語A-3	1・2・3・4後	○	1								1	日本語A-3	1・2・3・4後	○	1								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置						の基幹教員等(助手以外)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	日本語A-4	1・2・3・4後	○	1								1
	日本語B-1	1・2・3・4前	○	1								1
	日本語B-2	1・2・3・4前	○	1								1
	日本語B-3	1・2・3・4後	○	1								1
	日本語B-4	1・2・3・4後	○	1								1
	日本語C-1	2・3・4前	○	1								1
	日本語C-2	2・3・4前	○	1								1
	日本語C-3	2・3・4後	○	1								1
	日本語C-4	2・3・4後	○	1								1
	日本語PBL-1	1・2・3・4前	○	1								1
	日本語PBL-2	1・2・3・4後	○	1								1
	日本語PBL-3	2・3・4前	○	1								1
	日本語PBL-4	2・3・4後	○	1								1
	ドイツ語理解1	1・2・3・4前後	○	1								2
	ドイツ語理解2	1・2・3・4前後	○	1								2
	ドイツ語表現1	1・2・3・4前後	○	1								2
	ドイツ語表現2	1・2・3・4前後	○	1								2
	ドイツ語総合1	2・3・4前	○	1								1
	ドイツ語総合2	2・3・4後	○	1								1
	ドイツ語応用1	2・3・4前	○	1								1
	ドイツ語応用2	2・3・4後	○	1								1
	フランス語理解1	1・2・3・4前後	○	1			1					2
	フランス語理解2	1・2・3・4前後	○	1			1					2
	フランス語表現1	1・2・3・4前後	○	1								2
	フランス語表現2	1・2・3・4前後	○	1								2
	フランス語総合1	2・3・4前	○	1								1
	フランス語総合2	2・3・4後	○	1								1
	フランス語応用1	2・3・4前	○	1								1
	フランス語応用2	2・3・4後	○	1								1
	スペイン語理解1	1・2・3・4前後	○	1								3
	スペイン語理解2	1・2・3・4前後	○	1								3
	スペイン語表現1	1・2・3・4前後	○	1								3
	スペイン語表現2	1・2・3・4前後	○	1								3
	スペイン語総合1	2・3・4前	○	1								2
	スペイン語総合2	2・3・4後	○	1								2
	スペイン語応用1	2・3・4前	○	1								1
	スペイン語応用2	2・3・4後	○	1								1
	中国語理解1	1・2・3・4前後	○	1			1					3
	中国語理解2	1・2・3・4前後	○	1			1					3
	中国語表現1	1・2・3・4前後	○	1								2
	中国語表現2	1・2・3・4前後	○	1								2
	中国語総合1	2・3・4前	○	1								2
	中国語総合2	2・3・4後	○	1								2
	中国語応用1	2・3・4前	○	1								2
	中国語応用2	2・3・4後	○	1								2
韓国・朝鮮語理解1	1・2・3・4前後	○	1								4	
韓国・朝鮮語理解2	1・2・3・4前後	○	1								4	
韓国・朝鮮語表現1	1・2・3・4前後	○	1								4	
韓国・朝鮮語表現2	1・2・3・4前後	○	1								4	
韓国・朝鮮語総合1	2・3・4前	○	1								4	
韓国・朝鮮語総合2	2・3・4後	○	1								4	
韓国・朝鮮語応用1	2・3・4前	○	1								4	
韓国・朝鮮語応用2	2・3・4後	○	1								4	
小計(153科目)	-			4	215	0	40	16	2	0	0	300
専門科目	英語文化セミナー	1・2・3・4後	○	2			3	1				
	グローバル歴史文化セミナー	1・2・3・4後	○	2			3	1				
	多文化協働セミナー	1・2・3・4後	○	2			1	2	1			
	宗教文化論	1・2・3・4後	○	2			1					
	映像文化論	1・2・3・4後	○	2			1					
	身体文化論	1・2・3・4後	○	2			1					
	異文化コミュニケーション概論	1・2・3・4前	○	2			1					
	英語学概論	1・2・3・4前	○	2			1					
	英語圏文化概論	1・2・3・4前	○	2			1					
	英語文学概論	1・2・3・4後	○	2			1					
	日本史1	1・2・3・4前	○	2			1					
	日本史2	1・2・3・4後	○	2			1					
	外国史1	1・2・3・4前	○	2			1					
	外国史2	1・2・3・4後	○	2			1					
	国際交流論	1・2・3・4後	○	2					1			
	多文化共生論	1・2・3・4前後	○	2				1				
	生涯学習概論	1・2・3・4前	○	2								1
	多文化社会教育論	1・2・3・4後	○	2					1			
	ヨーロッパ文化概論	1・2・3・4前	○	2								1
	東アジア文化概論	1・2・3・4後	○	2								1
	東南アジア文化概論	1・2・3・4前	○	2								1
南米文化概論	1・2・3・4後	○	2								1	
旅行業務取扱実務I	1・2・3・4後	○	2								1	
英語文化セミナー	1・2・3・4後	○	2									
グローバル歴史文化セミナー	1・2・3・4後	○	2									
多文化協働セミナー	1・2・3・4後	○	2									
宗教文化論	1・2・3・4後	○	2									
映像文化論	1・2・3・4後	○	2									
身体文化論	1・2・3・4後	○	2									
異文化コミュニケーション概論	1・2・3・4前	○	2									
英語学概論	1・2・3・4前	○	2									
英語圏文化概論	1・2・3・4前	○	2									
英語文学概論	1・2・3・4後	○	2									
日本史1	1・2・3・4前	○	2									
日本史2	1・2・3・4後	○	2									
外国史1	1・2・3・4前	○	2									
外国史2	1・2・3・4後	○	2									
国際交流論	1・2・3・4後	○	2									
多文化共生論	1・2・3・4前後	○	2									
生涯学習概論	1・2・3・4前	○	2									
多文化社会教育論	1・2・3・4後	○	2									
ヨーロッパ文化概論	1・2・3・4前	○	2									
東アジア文化概論	1・2・3・4後	○	2									
東南アジア文化概論	1・2・3・4前	○	2									
南米文化概論	1・2・3・4後	○	2									
旅行業務取扱実務I	1・2・3・4後	○	2									
小計(153科目)	-			4	223	0	38	22	3	0	0	399

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助手以外)	科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助手以外)	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	旅行業務取扱実務II	1・2・3・4後		2								1		旅行業務取扱実務II	1・2・3・4後			2							1	
	旅行業務取扱実務III	2・3・4前		2								1		旅行業務取扱実務III	2・3・4前			2							1	
	多文化交流インターンシップ	3・4前後		2				1	1					多文化交流インターンシップ	3・4前後			2				2				
	海外インターンシップ	3・4前後		2				1	1					海外インターンシップ	3・4前後			2					2			
	国際文化フィールドツアー	1後・2・3・4前後		2			1							国際文化フィールドツアー	1後・2・3・4前後			2			1					
	English Presentation	1・2・3・4前	○	2									4	English Presentation	1・2・3・4前	○		2								5
	English Composition	1・2・3・4後	○	2									4	English Composition	1・2・3・4後	○		2								5
	Academic English Skills 1	2・3・4前	○	2				1					3	Academic English Skills 1	2・3・4前	○		2			1					4
	Academic English Skills 2	2・3・4後	○	2				1					3	Academic English Skills 2	2・3・4後	○		2			1					4
	Essential English Grammar	1・2・3・4前	○	2			1							Essential English Grammar	1・2・3・4前	○		2			1					
	Communication Strategies	1・2・3・4前		2									1	Communication Strategies	1・2・3・4前			2								1
	Listening and Pronunciation(CALL)	1・2・3・4後		2									1	Listening and Pronunciation(CALL)	1・2・3・4後			2								1
	Reading Strategies	1・2・3・4後	○	2			1							Reading Strategies	1・2・3・4後	○		2			1					
	Reading Seminar	2・3・4前後		2			1						2	Reading Seminar	2・3・4前後			2			1					1
	Writing Seminar	2・3・4前後		2									2	Writing Seminar	2・3・4前後			2								2
	Listening Seminar	2・3・4前後		2									2	Listening Seminar	2・3・4前後			2								2
	Communication Seminar	2・3・4前後		2									2	Communication Seminar	2・3・4前後			2								3
	Basic English Seminar I	1・2・3・4前	○	2				1						Basic English Seminar I	1・2・3・4前	○		2				1				
	Basic English Seminar II	1・2・3・4後	○	2				1						Basic English Seminar II	1・2・3・4後	○		2				1				
	Academic Presentation	3・4前後		2									1	Academic Presentation	3・4前後			2			1					1
	Academic Writing	3・4前		2									1	Academic Writing	3・4前			2								1
	Discussion and Debate	3・4後		2									1	Discussion and Debate	3・4後			2								1
	English Seminar I	3・4後	○	2				1						English Seminar I	3・4後	○		2			1					
	English Seminar II	4前	○	2				1						English Seminar II	4前	○		2			1					
	英語圏文化各論	1・2・3・4後	○	2				1						英語圏文化各論	1・2・3・4後	○		2			1					
	英語学各論	1・2・3・4後	○	2				1						英語学各論	1・2・3・4後	○		2			1					
	異文化コミュニケーション各論	1・2・3・4後	○	2				1						異文化コミュニケーション各論	1・2・3・4後	○		2			1					
	アメリカ文学史	2・3・4前	○	2				1						アメリカ文学史	2・3・4前	○		2			1					
	イギリス文学史	2・3・4前	○	2				1						イギリス文学史	2・3・4前	○		2			1					
	英語圏のファンタジー	2・3・4前		2									1	英語圏のファンタジー	2・3・4前			2								1
	英語史	2・3・4前		2									1	英語史	2・3・4前			2								1
	英語音声学	2・3・4前		2				1						英語音声学	2・3・4前			2								1
	現代英文法	2・3・4前		2				1						現代英文法	2・3・4前			2								1
	航空ビジネスとアメリカ文化	3・4後		2				1						航空ビジネスとアメリカ文化	3・4後			2			1					
	トランスナショナル文化論	2・3・4後		2						1				トランスナショナル文化論	2・3・4後			2				1				
	Global Identity and Citizenship	2・3・4前		2					1					Global Identity and Citizenship	2・3・4前			2				1				
	英語科教育法1	2・3・4前		2					1					英語科教育法1	2・3・4前			2				1				
	英語科教育法2	2・3・4後		2				1						英語科教育法2	2・3・4後			2			1					
	英語圏文化研究	3・4前		2				1						英語圏文化研究	3・4前			2			1					
	英語文学研究	3・4後		2				1						英語文学研究	3・4後			2			1					
欧米文化史	3・4後		2				1						欧米文化史	3・4後			2			1						
英語圏の旅行文化	3・4前		2				1						英語圏の旅行文化	3・4前			2			1						
英語圏のメディアと文化	3・4前		2									1	英語圏のメディアと文化	3・4前			2								1	
英語文法研究	3・4後		2					1					英語文法研究	3・4後			2			1						
日英比較研究	3・4前		2									1	日英比較研究	3・4前			2									1
Multilingualism and Cultural Diversity	3・4前		2					1					Multilingualism and Cultural Diversity	3・4前			2				1					
英語文化演習	2・3・4前	○	2				3	1					英語文化演習	2・3・4前	○		2			3						
英語圏の演劇と文化	3・4前		2				1						英語圏の演劇と文化	3・4前			2			1						
イギリスの小説と文化	3・4後		2				1						イギリスの小説と文化	3・4後			2			1						
アメリカの小説と文化	3・4前		2				1						アメリカの小説と文化	3・4前			2			1						
英語圏の歴史と文化	3・4前		2					1					英語圏の歴史と文化	3・4前			2				1					
グローバル社会と文学	3・4後		2				1						グローバル社会と文学	3・4後			2			1						
英語の音のしくみ	3・4後		2					1					英語の音のしくみ	3・4後			2				1					
英語の単語と文の成り立ち	3・4後		2									1	英語の単語と文の成り立ち	3・4後			2								1	
英語の意味と運用	3・4前		2					1					英語の意味と運用	3・4前			2								1	
英語からみる日本語	3・4前		2				1						英語からみる日本語	3・4前			2			1						
社会と言語	3・4前		2									1	社会と言語	3・4前			2								1	
Human Rights and Equality	3・4前		2									1	Human Rights and Equality	3・4前			2								1	
Media and Information Literacy for Sustainable Development	3・4後		2					1					Media and Information Literacy for Sustainable Development	3・4後			2								1	
Performing Arts 1	3・4前後		2									1	Performing Arts 1	3・4前後			2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助手以外)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	Performing Arts 2	3・4前後		2								1
	英語科指導法1	3・4前		2			1					1
	英語科指導法2	3・4後		2		1						
	グローバル演習I (English Camp)	1・2・3・4前	○	2			1					2
	グローバル演習II (English Camp)	1・2・3・4後	○	2			1					2
	グローバル演習III (海外研修)	1・2・3・4後		2		1	1					
	グローバル演習IV (海外研修)	1・2・3・4後		2		1	1					
	ゼミナール1 (英語文化)	3・4前	○	2		7	3					
	ゼミナール2 (英語文化)	3・4後	○	2		7	3					
	ゼミナール3 (英語文化)	4前	○	2		7	3					
	卒業研究	4後	○	2		7	3					
	卒業論文	4後	○	4		7	3					
	地理学(地誌)1	1・2・3・4前		2								1
	地理学(地誌)2	1・2・3・4後		2								1
	中国史	2・3・4後	○	2		1						
	朝鮮史	2・3・4後	○	2								1
	イギリス史	2・3・4前	○	2		1						1
	フランス史	2・3・4後	○	2								1
	ドイツ史	2・3・4後	○	2								1
	スペイン史	2・3・4前	○	2					1			1
	アメリカ史	2・3・4前	○	2		1						1
	現代の中国	2・3・4前		2								1
	現代の朝鮮半島	2・3・4前		2								1
	現代の東南アジア	2・3・4前		2								1
	現代の南アジア	2・3・4後		2								1
	現代のヨーロッパ(EU)	2・3・4後		2								1
	現代のラテンアメリカ	2・3・4前		2								1
	日本の文化と社会	2・3・4後		2		1						1
	中国の文化と社会	2・3・4後		2		1						1
	朝鮮の文化と社会	2・3・4前		2								1
	イギリスの文化と社会	2・3・4後		2		1						1
	フランスの文化と社会	2・3・4前		2		1						1
	ドイツの文化と社会	2・3・4前		2					1			1
	スペインの文化と社会	2・3・4後		2								1
	アメリカの文化と社会	2・3・4後		2		1						1
	倫理学概論1	1・2・3・4前		2								1
	倫理学概論2	1・2・3・4後		2								1
	哲学概論1	1・2・3・4前	○	2		1						
	哲学概論2	1・2・3・4後	○	2		1						
	日本の宗教と社会	2・3・4前		2								1
	現代のイスラム社会	2・3・4前		2								1
	現代のキリスト教社会	2・3・4後		2								1
	社会思想史	2・3・4前		2								1
	古代・中世の日本文学	2・3・4前		2								1
	近世の日本文学	2・3・4前	○	2		1						1
近代の日本文学	2・3・4後	○	2		1						1	
アジアの文学	2・3・4前	○	2								1	
欧米の文学	2・3・4後	○	2		1						1	
日本文化史	2・3・4後	○	2		1						1	
アジア文化史	2・3・4後	○	2		1						1	
欧米文化史	2・3・4後	○	2		1						1	
美術史	2・3・4前	○	2			1					1	
映像文化史	2・3・4後		2								1	
アニメーション文化論	2・3・4前		2								1	
アジア映画論	2・3・4後		2								1	
ポピュラー・カルチャー研究	2・3・4前		2								1	
写真表現論	2・3・4後		2								1	
編集・出版論	2・3・4前		2								1	
文献情報の基礎	2・3・4前		2								1	
民俗学	2・3・4前		2								1	
考古学	2・3・4前		2								1	
グローバル・ヒストリーのなかの日本	2・3・4前	○	2		1							
グローバル化と日本文化	2・3・4後	○	2								1	
外から見た日本	2・3・4後	○	2								1	
周縁から見た日本	2・3・4前	○	2								2	
神奈川観光文化論	2・3・4後		2		1						1	
人文地理学1	2・3・4前		2								1	
人文地理学2	2・3・4後		2								1	
文化人類学入門	2・3・4前		2			1						



科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置						の基幹教員以外の教員(助手)以外
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	観光文化論	2・3・4後		2								1
	ホスピタリティ論	2・3・4前		2				1				
	世界遺産学	2・3・4前		2								1
	海外ボランティア論	2・3・4後		2								1
	Global Tutor Training □	3・4前		2			1					
	社会教育演習 □	3・4後		2				1				
	多文化教育交流演習	3・4前		2								1
	アート・コミュニケーション演習	3・4後		2			1					
	翻訳実践演習	3・4後		2		1						
	通訳実践演習	3・4前		2								1
	地域日本語教育演習	3・4前		2			1					
	アニメの中の日本語演習	3・4後		2		1						
	多文化共生社会と宗教演習	3・4前		2		1						
	地域文化交流演習	3・4後		2		1	1					
	国際協力・開発演習	3・4後		2		1	1					
	ボランティアガイド演習	3・4前		2								1
	CO-Project Basic	2・3・4前後	○	2		2	1					
	CO-Project 1	3・4前	○	2		1	2	2				
	CO-Project 2	3・4後	○	2		3	2					
	CO-Project Advanced	4前	○	2		1	1					
卒業研究ゼミナール	4前	○	2		3	2						
卒業研究	4後	○	2		4	4	2					
INT-Project 1	4前		2			1						
INT-Project 2	4後		2				1					
卒業論文	4後	○	4		4	4	2					
小計(239科目)	-	-	0	488	0	173	106	20	0	0	123	
合計(392科目)	-	-	4	703	0	213	122	22	0	0	423	

卒業要件及び履修方法

卒業要件は下記に示す授業科目の区分ごとに定める最低単位数を満たすとともに、合計124単位以上を習得しなければならない。  
 I. 在籍期間 4年間(8セメスター)  
 II. 共通科目 30単位  
 III. 専門科目 70単位  
 ・専門科目には、「英語文化コース」、「グローバル歴史文化コース」、「多文化協働コース」の3コースで共通の学部基礎科目の他、各コース4つの科目群を設置  
 ・学部基礎科目からは14単位を修得  
 ・自分が所属するコースの専門科目からは50単位を修得  
 ・自分が所属するコース以外のコースの専門科目からは6単位を修得  
 IV. 自主選択科目 24単位  
 ・全ての共通科目・学部専門科目から修得

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置						の基幹教員以外の教員(助手)以外
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	観光文化論	2・3・4後		2								2
	ホスピタリティ論	2・3・4前		2				1				
	世界遺産学	2・3・4前		2								1
	海外ボランティア論	2・3・4後		2								1
	Global Tutor Training □	3・4前		2			1					
	社会教育演習 □	3・4後		2				1				
	多文化教育交流演習	3・4前		2								1
	アート・コミュニケーション演習	3・4後		2			1					2
	翻訳実践演習	3・4後		2			1					
	通訳実践演習	3・4前		2								1
	地域日本語教育演習	3・4前		2			1					
	アニメの中の日本語演習	3・4後		2		1						
	多文化共生社会と宗教演習	3・4前		2		1						
	地域文化交流演習	3・4後		2		1	1					
	国際協力・開発演習	3・4後		2		1	1					
	ボランティアガイド演習	3・4前		2								1
	CO-Project Basic	2・3・4前後	○	2		2	1					
	CO-Project 1	3・4前	○	2		1	2	2				
	CO-Project 2	3・4後	○	2		3	2					
	CO-Project Advanced	4前	○	2		1	1					
卒業研究ゼミナール	4前	○	2		3	2						
卒業研究	4後	○	2		4	4	2					
INT-Project 1	4前		2			1						
INT-Project 2	4後		2				1					
卒業論文	4後	○	4		4	4	2					
小計(239科目)	-	-	0	488	0	162	101	17	0	0	137	
合計(392科目)	-	-	4	711	0	200	123	20	0	0	536	

卒業要件及び履修方法

卒業要件は下記に示す授業科目の区分ごとに定める最低単位数を満たすとともに、合計124単位以上を習得しなければならない。  
 I. 在籍期間 4年間(8セメスター)  
 II. 共通科目 30単位  
 III. 専門科目 70単位  
 ・専門科目には、「英語文化コース」、「グローバル歴史文化コース」、「多文化協働コース」の3コースで共通の学部基礎科目の他、各コース4つの科目群を設置  
 ・学部基礎科目からは14単位を修得  
 ・自分が所属するコースの専門科目からは50単位を修得  
 ・自分が所属するコース以外のコースの専門科目からは6単位を修得  
 IV. 自主選択科目 24単位  
 ・全ての共通科目・学部専門科目から修得

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
  - ・ 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。  
 その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。  
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、**「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。**その上で、各年度については、「**基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)**」数は、**認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)**」数は、**認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字**としてください。  
 (専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ **1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。**
  - ・ 不要な年度(令和7年度開設であれば令和6年度以前)の表は適宜削除してください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「※」、「**臨地実務実習**」による授業科目には「臨」、「**連携実務演習**」による授業科目には「連」を授業科目の名称の右側に記入してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。  
 その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。  
 新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。  
 (例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和8年度(新)】→【令和7年度(新)】→【令和6年度】→【令和5年度】→【令和8年度(旧)】→【令和7年度(旧)】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和8年度】

【配当年次の変更（誤記）】

・健康スポーツⅥ 「1年前期」から「3年後期」に変更。

【基幹教員等の配置の変更】

芸術学 「准教授1」から「その他1」に変更。  
KGUキャリアデザイン入門1 「教授1」から「准教授1」に変更。  
KGUキャリアデザイン入門2 「教授1」から「准教授1」「その他1」に変更。  
健康スポーツ1-1 「准教授1」「その他5」から「その他6」に変更。  
健康スポーツ1-2 「准教授1」「その他5」から「その他6」に変更。  
KGUかながわ学（行政） 「その他1」から「その他2」に変更。  
KGUかながわ学（経済） 「その他1」から「その他2」に変更。  
KGUかながわ学（スポーツ） 「その他1」から「その他2」に変更。  
KGUかながわ学（歴史・文化） 「その他3」から「その他6」に変更。  
KGUかながわ学（健康） 「その他1」から「その他2」に変更。  
KGUかながわ学（地域づくり） 「その他2」から「その他4」に変更。  
KGUかながわ学（地域安全） 「その他1」から「その他2」に変更。  
KGUかながわ学（コミュニティ） 「その他1」から「その他2」に変更。  
基礎ゼミナール 「教授17」「准教授10」「講師2」から「教授14」「准教授10」「講師1」に変更。  
KGU情報基礎演習 「その他2」から「その他6」に変更。  
KGUデータサイエンス演習 「その他2」から「その他6」に変更。  
Integrated English I 「教授3」「その他5」から「教授4」「その他6」に変更  
Integrated English II 「教授3」「その他5」から「教授4」「その他6」に変更  
English Communication I 「その他7」から「准教授1」「その他19」に変更  
English Communication II 「その他7」から「准教授1」「その他19」に変更  
Integrated English III 「その他5」から「その他10」に変更。  
Integrated English IV 「その他5」から「その他10」に変更。  
English Communication III 「その他9」から「その他20」に変更。  
English Communication IV 「その他9」から「その他20」に変更。  
日本語PBL-1 「その他1」から「教授1」に変更。  
日本語PBL-2 「その他1」から「准教授1」に変更。  
ドイツ語理解1 「その他2」から「講師1」「その他2」に変更。  
ドイツ語理解2 「その他2」から「講師1」「その他2」に変更。  
ドイツ語表現1 「その他2」から「その他3」に変更。  
ドイツ語表現2 「その他2」から「その他3」に変更。  
ドイツ語総合1 「その他1」から「その他2」に変更。  
ドイツ語総合2 「その他1」から「その他2」に変更。  
ドイツ語応用1 「その他1」から「その他2」に変更。  
ドイツ語応用2 「その他1」から「その他2」に変更。  
フランス語表現1 「その他2」から「その他3」に変更。  
フランス語表現2 「その他2」から「その他3」に変更。  
フランス語総合1 「その他1」から「その他2」に変更。  
フランス語総合2 「その他1」から「その他2」に変更。  
フランス語応用1 「その他1」から「その他2」に変更。  
フランス語応用2 「その他1」から「その他2」に変更。  
スペイン語理解1 「その他3」から「その他4」に変更。  
スペイン語理解2 「その他3」から「その他4」に変更。  
スペイン語表現1 「その他3」から「その他4」に変更。  
スペイン語表現2 「その他3」から「その他4」に変更。  
スペイン語応用1 「その他1」から「准教授1」「その他1」に変更。  
スペイン語応用2 「その他1」から「准教授1」「その他1」に変更。  
中国語理解1 「教授1」「その他3」から「教授1」「その他2」に変更。  
中国語理解2 「教授1」「その他3」から「教授1」「その他2」に変更。  
中国語表現1 「その他2」から「その他3」に変更。  
中国語表現2 「その他2」から「その他3」に変更。  
韓国・朝鮮語表現1 「その他4」から「准教授1」「その他3」に変更。  
韓国・朝鮮語表現2 「その他4」から「准教授1」「その他3」に変更。  
韓国・朝鮮語応用1 「その他2」から「その他4」に変更。  
韓国・朝鮮語応用2 「その他2」から「その他4」に変更。  
多文化協働セミナー 「教授1」「准教授2」「講師1」から「教授1」「准教授3」に変更。  
映像文化論 「准教授1」から「その他1」に変更。  
外国史2 「教授1」から「准教授1」に変更。  
国際交流論 「講師1」から「准教授1」に変更。  
多文化交流インターンシップ 「准教授1」「講師1」から「准教授2」に変更。  
海外インターンシップ 「准教授1」「講師1」から「准教授2」に変更。  
English Presentation 「その他4」から「その他5」に変更。  
English Composition 「その他4」から「その他5」に変更。  
Academic English Skills 1 「准教授1」「その他3」から「教授1」「准教授1」「その他4」に変更。  
Academic English Skills 2 「准教授1」「その他3」から「教授1」「准教授1」「その他4」に変更。  
Reading Seminar 「教授1」「その他2」から「教授1」「その他1」に変更。  
Listening Seminar 「その他2」から「その他3」に変更。  
Communication Seminar 「その他2」から「その他3」に変更。  
Academic Presentation 「その他1」から「教授1」「その他1」に変更。  
English Seminar I 「准教授1」から「教授1」に変更。  
English Seminar II 「准教授1」から「教授1」に変更。  
英語音声学 「教授1」から「その他1」に変更。  
現代英文法 「教授1」から「その他1」に変更。  
トランスナショナル文化論 「講師1」から「准教授1」に変更。  
英語文法研究 「准教授1」から「教授1」に変更。  
英語科指導法1 「准教授1」から「教授1」に変更。  
英語科指導法2 「教授1」から「准教授1」に変更。  
ゼミナール1（英語文化） 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授3」に変更。  
ゼミナール2（英語文化） 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授3」に変更。  
ゼミナール3（英語文化） 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授3」に変更。  
卒業研究 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授3」に変更。  
卒業論文 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授3」に変更。  
グローバル演習Ⅰ（English Camp） 「准教授1」「その他2」から「教授1」「准教授1」に変更。  
グローバル演習Ⅱ（English Camp） 「准教授1」「その他2」から「教授1」「准教授1」「その他3」に変更。  
イギリス史 「教授1」から「その他1」に変更。  
ドイツ史 「その他1」から「講師1」に変更。  
ドイツの文化と社会 「その他1」から「講師1」に変更。  
アジアの文学 「その他1」から「教授1」に変更。  
美術史 「准教授1」から「その他1」に変更。

周縁から見た日本 「その他1」から「その他2」に変更。  
 比較文学研究 「教授1」から「その他1」に変更。  
 観光文化論 「その他1」から「その他2」に変更。  
 映画と神奈川・横浜 「教授1」「その他1」から「その他1」に変更。  
 アート・コミュニケーション演習 「教授1」「その他1」から「その他2」に変更。  
 日本文化探訪 「教授3」から「教授1」に変更。  
 ワールドスタディ 「教授4」「准教授2」から「准教授1」「その他1」に変更。  
 社会教育概論 「講師1」から「准教授1」に変更。  
 観光文化論 「その他1」から「その他2」に変更。  
 Global Tutor Training 「准教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。  
 アート・コミュニケーション演習 「准教授1」から「その他2」に変更。  
 ゼミナール1（グローバル歴史文化） 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授2」「講師1」に変更。  
 ゼミナール2（グローバル歴史文化） 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授2」「講師1」に変更。  
 ゼミナール3（グローバル歴史文化） 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授2」「講師1」に変更。  
 卒業研究 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授2」「講師1」に変更。  
 卒業論文 「教授7」「准教授3」から「教授6」「准教授2」「講師1」に変更。

【科目名の変更】

- ・情報通信技術の基礎 「KGU情報通信技術の基礎」に変更。
- ・情報システム基礎 「KGU情報システム基礎」に変更。
- ・KGUかながわ学（自然） 「KGUかながわ学（自然と災害）」に変更。
- ・情報基礎演習 「KGU情報基礎演習」に変更。
- ・アカデミック情報演習 「KGUアカデミック情報演習」に変更。
- ・ドキュメント生成演習 「KGUドキュメント生成演習」に変更。
- ・情報ビジュアライゼーション演習 「KGU情報ビジュアライゼーション演習」に変更。
- ・南米文化概論 「ラテンアメリカ文化概論」に変更。

【新規開講】

- ・地域創生特論（関内）
- ・教職体育
- ・KGUデジタル社会基礎
- ・KGUデジタルイノベーションとビジネス

- (注)・ 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（令和7年度開設であれば令和6年度以前）の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
26 科目	392 科目	0 科目	395 科目	3 科目 [0]	395 科目 [3]	0 科目 [0]	398 科目 [3]	【旧カリキュラム】 設置時の計画：必修26科目、選択392科目、自由0科目、 計(A) 395科目 変更状況：必修26科目、選択395科目、自由0科目、 計398科目

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	科学史	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当者の急逝のため、代替科目があるため未開講
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

担当教員急逝により「科学史」を未開講とした。同科目区分の他の科目で充当できるため、今年度は別担当者を設けていない。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{395} = \boxed{0.25} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うち釜利谷校地運動場用地23,515.00㎡を関東学院高等学校774名、関東学院中学校774名と共用</li> <li>・六浦校地のうち1,090.80㎡借用 借用期間：平成17年4月1日から30年間</li> <li>・校内研究棟取得のため495.50㎡増 (8)</li> </ul>			
	校 舎 敷 地	215,107.22㎡ <del>214,611.72㎡</del>	23,515㎡	40,048.20㎡	278,670.42㎡ <del>278,174.92㎡</del>				
	そ の 他	3,311.13㎡	0㎡	0㎡	3,311.13㎡				
	合 計	218,418.35㎡ <del>217,922.85㎡</del>	23,515㎡	40,048.20㎡	281,981.55㎡ <del>281,486.05㎡</del>				
(2) 校 舎	専 用	139,718.97㎡ <del>152,845.81㎡</del> (139,718.97㎡) <del>-(152,845.81㎡)-</del>	0㎡  (0㎡)	0㎡  (0㎡)	139,718.97㎡ <del>152,845.81㎡</del> 139,718.97㎡ <del>-(152,845.81㎡)-</del>	校舎減築のため(8)			
	教 室		153室 <del>173室</del>	教員研究室	32室 <del>30室</del>				
(3) 教室・教員研究室						<ul style="list-style-type: none"> <li>大学全体校舎減築のため教室数減(8)</li> <li>教員数増加のため(8)</li> </ul>			
(4) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕		学術雑誌 〔うち外国書〕		機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>学部単位での特定不能なため全体の数。電子図書増加による図書数増加(8)</li> </ul>	
		冊	電子図書 〔うち外国書〕	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕				
	国際文化学部	1,277,428 [273,139] <del>1,257,057 [-269,605] (1,251,700 [269,474]) <del>-(1,226,958 [-265,381])</del></del>	20,371 [3,534]  (21,255 [3,801]) <del>-(15,337 [-3,039])</del>	22,879 [14,218] <del>12,238 [-3,684] (22,905 [14,225]) <del>-(12,238 [-3,684])</del></del>	10,641 [10,534]  (10,644 [10,534]) <del>-(10,641 [-10,534])</del>	—  (—)	—  (—)		
計	1,277,428 [273,139] <del>1,257,057 [-269,605] (1,251,700 [269,474]) <del>-(1,226,958 [-265,381])</del></del>	20,371 [3,534]  (21,255 [3,801]) <del>-(15,337 [-3,039])</del>	22,879 [14,218] <del>12,238 [-3,684] (22,905 [14,225]) <del>-(12,238 [-3,684])</del></del>	10,641 [10,534]  (10,644 [10,534]) <del>-(10,641 [-10,534])</del>	—  (—)	—  (—)			
(5) スポーツ施設等	スポーツ施設		講 堂		厚生補導施設		大学全体		
	5,228㎡		236㎡		15,418㎡				
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	出張費等研究費単価の見直しによる(8)
		教員1人当たり研究費等	429千円 <del>461千円</del>	461千円	図書購入費	7,916千円	7,502千円	4,811千円	
	共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	1,649千円	4,048千円	51,671千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入および資産運用収入から充当する。							

- (注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)又は(その1の3)に準じて作成してください。  
(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA-C対象学部等の数値を記入してください。)
- ・「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(8)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・高等専門学校については「(3)教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
  - ・国立大学については「(6)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	関東学院大学										収容定員充足率1.7倍以下の学科数	1	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	2
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AO期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
国際文化学部	4	280	3年次 6人	1,132	-	1.14	-	-	昭和43	神奈川県横浜市金沢区六浦東1-50-				
英語文化学科	4	138	3年次 3	558	学士 (英語文化)	-	-	-	昭和43	同上	令和8年度入学生より学生募集停止			
比較文化学科	4	138	3年次 3	558	学士 (比較文化)	-	-	-	平成14	同上	令和8年度入学生より学生募集停止			
国際文化学科	4	280	3年次 6	1,132	学士 (国際文化)	1.14	-	-	令和8	同上				
社会学部	4	195	3年次 2	784	-	1.02	-	-	平成27	同上				
現代社会学科	4	195	3年次 2	784	学士 (社会学)又は (社会学)	1.02	-	-	平成27	同上				
経済学部	4	355	3年次 3	1,426	-	1.06	-	-	昭和24	同上				
経済学科	4	355	3年次 3	1,426	学士 (経済学)	1.06	-	-	令和5	昭和24	令和5年度から入学定員変更(352→355)			
経営学部	4	380	3年次 3	1,526	-	1.05	-	-	平成29	神奈川県横浜市中央区万代町1-1-				
経営学科	4	380	3年次 3	1,526	学士 (経営学)	1.05	-	-	令和5	平成29	令和5年度から入学定員変更(352→380)			
法学部	4	360	3年次 4	1,448	-	1.03	-	-	平成3	同上				
法学科	4	240	3年次 2	964	学士 (法学)	1.01	-	-	令和5	平成3	令和5年度から入学定員変更(215→240)			
地域創生学科	4	120	3年次 2	484	学士 (法学)	1.05	-	-	令和5	平成29	令和5年度から入学定員変更(111→120)			
理工学部	4	327	2年次 5 3年次 6	1,404	-	0.99	-	-	平成25	神奈川県横浜市金沢区六浦東1-50-				
理工学科	4	327	2年次 5 3年次 6	1,404	学士 (理工学)	0.99	-	-	令和5	平成25	令和5年度から入学定員変更(477→487) 令和8年度から入学定員変更(487→327)			
生命学系	4	63	-	252	-	1.22	-	-	平成25	同上				
数物学系	4	39	-	156	-	1.37	-	-	平成25	同上				
化学学系	4	50	-	209	-	1.06	-	-	令和5	平成25	令和5年度から入学定員変更(63→53) 令和8年度から入学定員変更(53→50)			
表面工学学系	4	20	-	80	-	0.61	-	-	令和5	令和5	令和5年度から入学定員変更(0→20)			
機械学系	4	65	-	305	-	0.87	-	-	平成25	同上	令和8年度から入学定員変更(80→65)			
電気学系	4	40	-	172	-	0.95	-	-	令和5	平成25	令和5年度から入学定員変更(68→44) 令和8年度から入学定員変更(44→40)			
健康学系	4	24	-	48	-	-	-	-	令和5	令和5	令和5年度から入学定員変更(0→24) 令和8年度入学生より学生募集停止			
情報学系	4	104	-	416	-	-	-	-	平成25	同上	令和8年度入学生より学生募集停止			
土木学系	4	50	-	230	-	0.73	-	-	平成25	同上	令和8年度から入学定員変更(60→50)			
情報学部	4	160	2年次 1 3年次 1	645	-	1.07	-	-	令和8	同上				
情報学科	4	160	2年次 1 3年次 1	645	学士 (情報学)	1.07	-	-	令和8	同上				
建築・環境学部	4	138	3年次 2	556	-	1.09	-	-	平成25	同上				
建築・環境学科	4	138	3年次 2	556	学士 (建築・環境学)	1.09	-	-	平成25	同上				
人間共生学部	4	243	3年次 4	980	-	1.05	-	-	平成28	同上				
コミュニケーション学科	4	148	3年次 2	596	学士 (コミュニケーション学)	1.07	-	-	平成28	神奈川県横浜市中央区万代町1-1-				
共生デザイン学科	4	95	3年次 2	384	学士 (デザイン学)	1.02	-	-	平成27	神奈川県横浜市金沢区六浦東1-50-				

大学の名称		関東学院大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	1	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	2
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考				
栄養学部	4	100	-	400	-	1.04	-	-	平成27	同上					
管理栄養学科	4	100	-	400	学士(栄養学)	1.04	-	-	平成27	同上					
教育学部	4	140	-	560	-	1.01	-	-	平成27	同上					
こども発達学科	4	140	-	560	学士(教育学)	1.01	-	-	平成27	同上					
看護学部	4	80	-	320	-	1.04	-	-	平成25	同上					
看護学科	4	80	-	320	学士(看護学)	1.04	-	-	平成25	同上					
大学全体	4	2,758	2年次6 3年次31	9,844	-	-	-	-	-	-					

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定してください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定してください。

・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和9年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。

詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和8年度】

【教員区分・職位変更】

- ・准井 みちこ 講師について、退職により、「准教授」から「講師」に変更。
- ・榎井 みちこ 講師について、退職により、教員区分を「基（主専）」から「その他」に変更。
- ・呉 世雄 准教授について、昇格により、職位を「講師」から「准教授」に変更。
- ・四條 真也 准教授について、昇格により、職位を「講師」から「准教授」に変更。
- ・峯 沙智也 講師について、採用により、教員区分を「その他」から「基（主専）」に変更。

【担当科目の見直し】

- ・師 緑（基主専）教授 3科目削除
- ・萩原 美津（基主専）教授 7科目削除
- ・伊藤 健人（基主専）教授 1科目削除、1科目追加
- ・井上 和人（基主専）教授 1科目削除
- ・菅野 恵美（基主専）教授 1科目削除、1科目追加
- ・草山 学（基主専）教授 2科目追加
- ・高井 啓介（基主専）教授 1科目科目名変更
- ・西尾 知己（基主専）教授 1科目削除
- ・Botsford, Alan（基主専）教授 1科目削除、2科目追加
- ・松村 聡子（基主専）教授 6科目追加
- ・吉田 広毅（基主専）教授 1科目追加、1科目科目名変更
- ・相原 徹志（基主専）准教授 2科目削除、1科目追加
- ・柏崎 裕（基主専）准教授 2科目追加
- ・小滝 陽（基主専）准教授 1科目削除、1科目追加
- ・Pipe, Jason（基主専）准教授 1科目削除、1科目科目名変更
- ・八幡 恵一（基主専）准教授 1科目削除
- ・堀 延延（基主専）准教授 1科目削除、1科目追加
- ・呉 世雄（基主専）准教授 3科目追加
- ・出石 稔（その他）教授 1科目追加
- ・伊藤 明己（その他）教授 1科目削除
- ・大原利夫（その他）教授 1科目削除
- ・規矩 大義（その他）教授 1科目科目名変更
- ・木村乃（その他）教授 1科目削除
- ・堀 暁（その他）教授 1科目科目名変更
- ・前田 直樹（その他）教授 1科目科目名変更
- ・牧瀬 稔（その他）教授 2科目削除、1科目追加
- ・梶持 麻衣（その他）准教授 1科目削除
- ・高木 航平（その他）准教授 1科目削除、1科目追加
- ・藤根 雅之（その他）准教授 1科目削除
- ・秋本 伊久恵（その他）講師 2科目追加
- ・伊藤 哲（その他）講師 1科目追加、1科目削除
- ・伊藤 秀彦（その他）講師 1科目追加
- ・White, Winton（その他）講師 2科目追加
- ・内堀 淳志（その他）講師 2科目追加
- ・遠藤 淑子（その他）講師 2科目追加
- ・工 科倫（その他）講師 1科目削除
- ・大森 峻太（その他）講師 1科目削除
- ・奥野 元子（その他）講師 6科目削除
- ・金 玖志（その他）講師 2科目削除、2科目追加
- ・久保 椋平（その他）講師 1科目削除
- ・多浦 純佳（その他）講師 2科目追加
- ・Tambou, Murray（その他）講師 2科目追加
- ・秋 賢淑（その他）講師 2科目追加
- ・Dixon, Paul（その他）講師 2科目追加
- ・DeCesare, Michael（その他）講師 2科目追加
- ・Donovan, Michael（その他）講師 2科目追加
- ・Nigl, Erin（その他）講師 2科目追加
- ・中川 洋（その他）講師 1科目追加
- ・中村 その子（その他）講師 1科目追加
- ・Hasan, Zack（その他）講師 2科目追加
- ・嶋崎 未緒（その他）講師 1科目追加
- ・濱田 あやの（その他）講師 2科目削除、2科目追加
- ・半澤 忠彦（その他）講師 2科目追加
- ・栗山 志帆（その他）講師 1科目削除
- ・日野 智美（その他）講師 1科目追加
- ・藤瀬 泰人（その他）講師 1科目削除
- ・Hofste, Stephen（その他）講師 4科目追加
- ・堀内 健太郎（その他）講師 1科目追加
- ・本間 裕子（その他）講師 2科目追加
- ・マイヨール ロドリグ（その他）講師 1科目削除、1科目追加
- ・Penafiel, Maria（その他）講師 2科目追加
- ・水口 良樹（その他）講師 1科目科目名変更
- ・水越 隆之（その他）講師 2科目削除
- ・水野 利紀（その他）講師 2科目追加
- ・三浦 みづほ（その他）講師 2科目追加
- ・南 賢達（その他）講師 1科目削除
- ・峯 沙智也（基主専）講師 8科目追加
- ・宮下 寛司（その他）講師 2科目削除、4科目追加
- ・Mauchamp, Frédéric（その他）講師 1科目追加
- ・吉富 透（その他）講師 2科目削除、2科目追加
- ・劉 玲芳（その他）講師 1科目追加

【担当辞退（退職）】

- ・大橋 一人（基主専）教授 10科目削除
- ・君塚 直隆（基主専）教授 13科目削除
- ・平坂 文男（基主専）教授 8科目削除
- ・柴田 龍太郎（その他）教授 1科目削除
- ・草野 勝（その他）講師 2科目削除
- ・クロツ、ダニエル山田（その他）講師 3科目削除
- ・佐藤 久美恵（その他）講師 2科目削除
- ・鈴木 健司（その他）講師 1科目削除
- ・スローン 祐美（その他）講師 1科目削除
- ・竹田 圭助（その他）講師 1科目削除
- ・中村 公亮（その他）講師 1科目削除
- ・野口 亨（その他）講師 3科目削除
- ・樋口 良造（その他）講師 2科目削除
- ・福田 大治（その他）講師 2科目削除
- ・細瀬 倫子（その他）講師 2科目削除
- ・オ 苗 風科（その他）講師 2科目削除
- ・倉 仁淑（その他）講師 6科目削除
- ・吉田 英男（その他）講師 1科目削除
- ・林 敬潔（その他）講師 1科目削除

【新規担当】

- ・高澤 祐美子（その他）講師 2科目追加
- ・本沢 彩（その他）准教授 4科目追加
- ・宇野 光範（基主専）教授 14科目追加
- ・Heil, Charles（その他）講師 4科目追加
- ・Mark Brady（その他）講師 2科目追加
- ・加藤田 綾子（その他）講師 1科目追加
- ・吉田 那都子（その他）講師 1科目追加
- ・早坂 若子（その他）講師 4科目追加
- ・大野 高志（その他）講師 1科目追加
- ・嶋野 徹（その他）講師 1科目追加
- ・内野 晴菜（その他）講師 2科目追加
- ・野村 忠司（その他）講師 2科目追加
- ・藤田 薫司（その他）講師 3科目追加
- ・田島 知之（その他）講師 1科目追加
- ・内田 真仁（その他）講師 1科目追加
- ・山田 仁（その他）講師 2科目追加
- ・堀野 優希（その他）講師 1科目追加
- ・林 玉恵（その他）講師 1科目追加
- ・伊藤 巳令（その他）講師 1科目追加

(注) 変更内容を簡潔書きで記入してください。変更がない年度は「特になし」と記入してください。

- ・認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合は、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。

原則としてA C教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。

なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した

「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はありません。（改正後大学設置基準等の適用外あり）

「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A C教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A C教員審査を受審する必要があります。）

- ・A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は○年○月教員審査済と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

- ・不要な年度（令和7年度開設であれば令和6年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 基幹教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の基幹教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2)-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数(α)	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教育研究に従事する必要基幹教員数(α)の4分の3以上)
14	7	11
名	名	名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。  
 ・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在(報告時)の状況						
教授	准教授	講師	助教	計(A)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A*))	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(B*))	助手(B')
18	10	2	0	30	30	0	16	11	1	0	28	28	0
(18)	(10)	(2)	(0)	(30)	(30)	(0)							
現在(報告時)の完成年度時の状況							現在(報告時)の完成年度時の計画						
教授	准教授	講師	助教	計(C)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(C*))	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(D*))	助手(D')
17	12	1	0	30	30	0	17	12	1	0	30	30	0
[Δ1]	[2]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[Δ1]	[2]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計)」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者(「基一」及び「基専」の計)」として記入してください。  
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画(改正前大学設置基準等)」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。  
 また、「計(A)」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A\*))」欄には「-」を記入してください。  
 ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。  
 ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)  
 ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
70	0	0
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づき(定年年齢(特例等による定年年齢ではありません))、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて基幹教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて基幹教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】  

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{30}{30} = 100\%$$
 【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】  

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{30}{30} = 100\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{28} = 0\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = -\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹（専任）教員辞任等の理由

(3) - ① 基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	准教授	碓井 みちこ	R8.3	必修	基礎ゼミナール	②	R8.3退職のため就任辞退（8）		
				選択	映像文化論	②			
				選択	美術史	②			
				選択	映画と神奈川・横浜	②			
				選択	アート・コミュニケーション演習	②			
				選択	ゼミナール1（グローバル歴史文化）	②			
				選択	ゼミナール2（グローバル歴史文化）	②			
				選択	ゼミナール3（グローバル歴史文化）	②			
				選択	卒業研究	②			
1	教授	大橋 一人	R8.3	必修	基礎ゼミナール	②	R8.3退職のため就任辞退（8）		
				選択	Essential English Grammar	②			
				選択	現代英文法	②			
				選択	英語文法研究	②			
				選択	英語文化演習	②			
				選択	ゼミナール1（英語文化）	②			
				選択	ゼミナール2（英語文化）	②			
				選択	ゼミナール3（英語文化）	②			
				選択	卒業研究	②			
2	教授	君塚 直隆	R8.3	必修	基礎ゼミナール	②	R8.3退職のため就任辞退（8）		
				選択	外国史2	②			
				選択	イギリス史	②			
				選択	グローバル・ヒストリーのなかの日本	②			
				選択	欧米文化史	②			
				選択	文献・資料演習2	②			
				選択	神奈川・横浜の外国文化	②			
				選択	ワールドスタディ	②			
				選択	ゼミナール1（グローバル歴史文化）	②			
				選択	ゼミナール2（グローバル歴史文化）	②			
				選択	ゼミナール3（グローバル歴史文化）	②			
				選択	卒業研究	②			
合計（D）				後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
3	人	必修	3 科目	必修	0 科目	必修	3 科目	必修	0 科目
		選択	30 科目	選択	0 科目	選択	30 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	33 科目	計	0 科目	計	33 科目	計	0 科目

- (注) 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」              |
| ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」 |
| ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」          |

(3) - ② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
							該当なし			
合計（F）				後任補充状況の集計（G）						
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。  
 （学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）						
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
3	人	必修	3	科目	必修	0	科目	必修	3	科目
		選択	30	科目	選択	0	科目	選択	30	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	33	科目	計	0	科目	計	33	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{30} = 10\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和7年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

3 人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。  
 ・令和8年度開設の学科等の場合、(D) + (F)と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	平坂 文男	必修	基礎ゼミナール	②	R8.3.31付け70歳で定年退職（8）			
			選択	英語音声学	②				
			選択	ゼミナール1（英語文化）	②				
			選択	ゼミナール2（英語文化）	②				
			選択	ゼミナール3（英語文化）	②				
			選択	卒業研究	②				
			選択	卒業論文	②				
			選択	R80キャリアデザイン入門1	②				
			選択	R80キャリアデザイン入門2※	②				
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	1 科目	必修	0 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	8 科目	選択	0 科目	選択	8 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	9 科目	計	0 科目	計	9 科目	計	0 科目

(注)・ 定年により退職した全ての基幹（専任）教員について、記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」              |
| ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」 |
| ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」          |

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>必修科目については、他の専任教員が当初の担当科目を対応することとしたので、学生の履修等に影響はない。                  選択科目については、他の専任教員あるいはその他教員が当初の担当科目を対応することとしたので、学生の履修等に影響はない。</p>
--

(注)・ 上記（3）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
届 出 時 (令和7年)	該当なし		

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

**【令和7年度報告書から記載内容に変更がある場合】**

令和7年度報告書の記載内容を転記し文末に「(7)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(8)」と記載してください。

**【令和7年度報告書から記載内容に変更がない場合】**

令和7年度報告書の記載内容を転記し文末に「(7) (8)」と記載してください。

**【令和8年度から新たに調査対象となった学科等又は令和7年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】**

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(8)」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<国際文化学部 国際文化学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 管理運営組織 学科長就任予定者変更	① 管理運営組織 学科長就任予定者 萩原 美津が一身上の都合により松村 聡子へ変更
② 授業科目の概要 選択科目（3科目・5単位）を追加。	② 授業科目の概要 学生の専門性を高めるため選択科目（3科目・5単位）を追加。
③ 施設・設備の整備状況、経費 校舎敷地215,107.22㎡増加。 校舎139,718.97㎡、教室153室。 教員研究室32室。	③ 施設・設備の整備状況、経費 建物を取得したため、校舎敷地が495.50㎡増加。 校舎減築のため13,126.84㎡減少、教室20室減少。 教員数増加のため教員研究室2室増加。
④ 図書・設備 図書1,277,428冊。 学術雑誌22,879冊。	④ 図書・設備 教育環境を改善するため、図書を20,371冊増書。 学術雑誌を10,641冊増書。
⑤ 経費の見積もり及び維持方法の概要 教員一人当たりの研究費等429千円。	⑤ 経費の見積もり及び維持方法の概要 出張費等研究費単価の見直しにより、 研究費を32千円減額した。

(注)・1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 情報学部FD委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 審議事項に基づき適宜開催（学部長、教務主任、学部長から指名された専任教員若干名、高等教育研究・開発センター一員会議構成員により構成）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>次の各号について検討及び審議し、その結果を必要に応じて情報学部教授会に報告する。</p> <p>(1) FDに係る学内外からの情報収集、調査及び研究に関する事項 (2) 学生の勉学意欲、能力、要望等に係る情報収集、調査及び研究に関する事項 (3) 前2号の任務に基づく高等教育研究・開発センター運営委員会などへの情報提供に関する事項 (4) シラバスの検証に関する事項 (5) 日本技術者教育認定機構に関する事項 (6) 国際資格に関する事項 (7) その他、FDの推進に必要な事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高等教育研究・開発センターその他全学活動（「FD・SDセミナー」等）への参加</li> <li>・ 学生による学習と授業の関するアンケート</li> <li>・ 公開授業</li> <li>・ シラバスチェック</li> <li>・ FD・SD研修会の検討</li> </ul> <p>b 実施方法 原則対面、学生による学習と授業の関するアンケートはWebシステムにより実施、公開授業は一部オンライン</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 高等教育研究・開発センターその他全学活動（「FD・SDセミナー」等）への参加は原則月1回、学生による学習と授業の関するアンケート及び公開授業は年2回、シラバスチェックは年1回、FD・SD研修会は検討中</p>
---

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
情報学部FD委員会を通じて各教員へフィードバック（授業改善やシラバス修正等の実施）
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期  
各学期1回、年2回の実施
  - b 教員や学生への公開状況、方法等  
教員や学生へはWebシステムにより公開、学内外へは報告書を大学ホームページ掲載により公開

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
  
**別紙のとおり**
- ② 自己点検・評価報告書
  - ・既設学部等については毎年自己点検・評価を実施し、自己点検・評価報告書を作成している。
  - ・また、構成員に外部委員を含めた大学評価委員会で、自己点検・評価結果に対する客観的な評価を行い報告書を公表している。
  - ・国際文化学部国際文化学科については、2026年度自己点検・評価報告書に記載予定。
  - a 公表（予定）時期  
2026年（令和8年）5月末日 公表（予定）
  - b 公表方法  
  
大学ホームページ上に公開予定（2026年5月末日予定）
- ③ 認証評価を受ける計画  
（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）
  - ・2020（令和2）年に同評価機関の評価を受け、下記の期間を認定機関として認められている。  
認定機関：2021（令和3）年4月1日から2028（令和10）年3月31日まで
  - ・2027（令和9）年度に、評価機関（大学基準協会）の評価を受審予定。

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和8年度）

a 公表予定の有無 [有]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [ 公表後2～3ヶ月以内 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

## 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置届出時の計画に沿った形で、2026 年4月1日の開設を迎え、設置の趣旨に掲げた教育研究上の目的:「大学の理念に基づき、グローバル化と多文化共生が進む社会において、多様な文化的・言語的背景を持つ人々と相互理解を図り、国際社会・地域社会の諸課題の解決に向けて主体的に行動する人材を育成する」の達成に向けて始動している。

以下に具体的に報告する。

### 教育課程の編成

教育課程の1年次配当科目については、当初の計画通り開講、実施している。

なお、一部の科目において担当者と科目名称に変更が生じたが、支障なく運営出来ている。

### 教員組織の編成

教員組織の編成については、設置時の計画では基幹教員30名の就任を予定していたが、現在は28名が就任している。その体制は、以下のとおり。

教授16名、准教授11名、講師1名

設置基準上の必要基幹教員数についても、以下のとおり基準を満たしている。

(※ ( ) 内は必要基幹教員数を示す。)

- ・完成年度時における設置基準上の必要教員数 28名(14名)
- ・うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数 17名(7名)
- ・うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教育研究に従事する必要基幹教員数 26名(11名)

設置時の計画から就任予定者の一部に変更が生じたが、支障なく運営できている。

### 施設、設備等の整備状況

施設について、入学定員280名に対しての入学者数は321名であり、当初の計画どおり既設施設の有効利用で十分対応出来ている。

設備については、計画どおり整備されている。

### 入学者選抜の状況

届出時の計画に従って、2026年度入学者選抜では一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、給費生選抜等を実施した。定員280名に対して、2026年5月1日現在で321名の学生が入学、入学定員充足率は1.14倍となった。

次年度以降も適正な収容定員管理を行う。

#### 社会的・職業的自立に関する指導等及び体制

届出時の計画どおり、「KGU キャリアデザイン入門 1」と「KGU キャリアデザイン入門 2」を 1 年次春学期科目として新入生全員が受講している。また、「KGU キャリアスタディ」も 1 年次から履修可能な科目として開講し、キャリアを通じた自己実現に向け、社会人としての汎用的なスキルや学生のうちに身につけることが望ましい知識・スキルを教授している。

以上